

「グラウンドゴルフ研修」プログラム

国立江田島青少年交流の家

1 活動内容

専用のクラブ、ボールを使用して、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を競う。

ルールも簡単のため、手軽に楽しむことができる。

2 活動のねらい

○グループで活動し、協調性を養う。

○グラウンドゴルフを通して汗を流し、仲間との交流を深める。

3 研修対象者

小学生以上とする。ただし、保護者又は責任の持てる引率者と組んで活動する場合はこの限りではない。

4 研修人数

最大130人

(1グループ 最大6人)

5 実施時期、研修時間、実施場所

(1) 実施時期 通年

(2) 研修時間

午前 9:00～11:30

午後13:30～16:00

(3) 実施場所

グラウンド(24ホール)または野球場(16ホール)

6 準備物

(1) 個人：服装 運動に適した服装、運動靴、帽子、タオル、飲み物

(2) 引率者：筆記用具、携帯電話

(3) 交流の家(事務室)：バインダー(グループ数)、スコアカード(グループ数)、コース図(設置するコース数)、携帯用救急バッグ(1個)、救急法の基礎知識(1冊)

(4) 交流の家(体育館倉庫)：クラブ(人数分)、ボール(人数分)、ホールポスト(設置ホール数分)、スタートマット(設置ホール数分)

設置ホール数 24ホール(グラウンド) 16ホール(野球場)



グラウンドゴルフ道具一式



スタートマット



ホールポスト

7 指導・安全管理

(1) 研修時は、「グラウンドゴルフ研修」プログラムをもとに、団体がグラウンドゴルフの指導・安全管理を行う。

(2) 団体は、次の指導者を配置する。

- ① 統括責任者（全体の総括，指導）・・・・・・・・・・ 1名
- ② 指導担当者（用具の準備，後始末の指示）・・・・・・・・ 1名以上
- ③ 安全確認担当者（安全確認，ボール紛失時の探し）・・・・ 1名以上
- ④ 救護担当者（健康観察，応急処置）・・・・・・・・・・ 1名以上

(3) 事故発生時の処置

- ① 統括責任者は事故の状況を把握し，交流の家に携帯電話で連絡を行う。

8 展 開

(1) 「グラウンドゴルフ研修実施届」(以下「実施届」)の提出

実施届に必要な事項を記入し，統括責任者が研修開始までに提出をする。

(2) 事前打ち合わせ

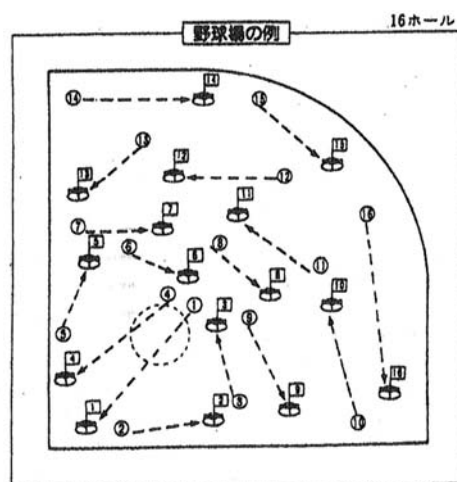
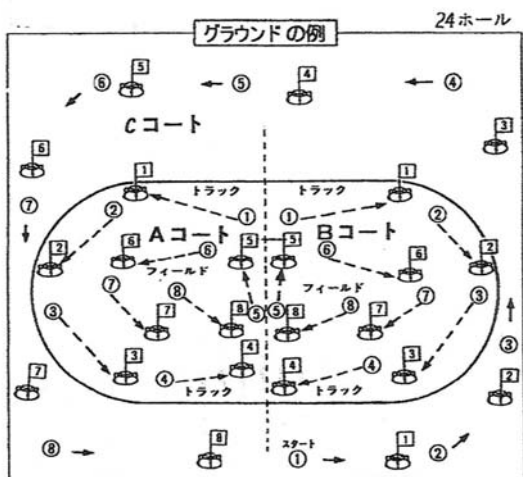
職員と統括責任者の打ち合わせ(「グラウンドゴルフ研修プログラム」を資料とする)をする。

- ① 研修生の健康状態に十分配慮し，体調不良者にはグラウンドゴルフをさせないことを説明する。
団体から提出された実施届等の変更の有無を聴取し，変更がある場合は修正する。
1部コピーし，統括責任者を通じて指導担当者に渡す。(原本は交流の家事務室用)
- ② 「グラウンドゴルフ研修」プログラムを基に研修の実施方法，安全管理等を説明する。
- ③ 緊急時の連絡方法として統括責任者の携帯電話を聴取する。

(3) 交流の家出発

- ① 指導担当者は，交流の家(事務室)でバインダー(グループ数)，スコアカード(グループ数分)，標準コース図(グラウンド・野球場)を受け取り，体育館倉庫に行き職員立会いのもと，クラブ，ボール，ホールポスト，スタートマットを出す。
- ② 救護担当者は，交流の家(事務室)で携帯用救急バック(1個)，救急法の基礎知識(1冊)を受け取る。
- ③ 指導担当者は，研修生と一緒に標準コース図を参考にコースの設置を行う。
標準コース→グラウンドの場合24ホール，野球場の場合16ホール

標準コース図(グラウンド・野球場)



(4) 事前指導(グラウンド，野球場)

- ① 指導担当者はグラウンドもしくは野球場に集合させる。
- ② 救護担当者は健康観察を行う。
- ③ 統括責任者は目的，競技方法，注意事項を説明する。

【競技方法】

- ア. 指導担当者にスコアカードをグループの班長に渡すように指示をする。
- イ. スコアカードの記入の仕方を説明する。(グループの最大人数は6人とする。)
- ウ. グループでスタート順を決める。
- エ. 決められた順番にショットをする。
- オ. 第2打からは，ホールに遠いものから順次ショットをする。

平成 年 月 日

グラウンドゴルフ研修実施届

国立江田島青少年交流の家所長 様

研修団体名

総括責任者名

⑩

連絡先（携帯電話）

グラウンドゴルフ研修を下記のとおり実施します。なお、指導及び安全管理等は当団体が行い、研修中の事故、けが等については、当団体の責任において対処します。

記

1. 期 日 平成 年 月 日 曜日 時 分～ 時 分

2. 指導体制等

(1) 指導者の役割

指導担当者名 (1名以上)	
安全確認担当者名 (2名以上)	
救護担当者名 (1名以上)	

(2) 研修参加者数

グラウンドゴルフをする人数	グラウンドゴルフをしない人数	合計
人	人	人

(3) 貸出物品等 *交流の家職員との打ち合わせ時に記入

救急バッグセット 1, バインダー (), スコアカード ()

3. その他

- (1) 打ち合わせ資料「『グラウンドゴルフ研修』プログラム」を遵守し、実施します。
- (2) 参加者の健康状態を十分に調査し、適当と判断した者のみ研修をさせます。
- (3) 持参した物品等は、責任をもって持ち帰ります。